

2023 年 3 月 吉日

報道関係者各位



荒川技研工業、世界最大規模のデザインイベント 「ミラノデザインウィーク」に2年連続で出展

50人のクリエイターとGRIPの関わりを探求できる、黄金のライブラリーがミラノに誕生！
若手クリエイターをサポートするby arakawagrip始動！16組のクリエイターの大型展示を開催!!



荒川技研工業株式会社（以下、当社）は、2024年4月15日(月)から20日(土)にイタリア・ミラノで開催される 世界最大規模のデザインの祭典「ミラノデザインウィーク 2024」に出展します。

当社は 2023 年 9 月に 50 周年を迎えました。

1975 年に世界に先駆けてワイヤー金具の調整機構「ARAKAWA GRIP」を開発し、現在日本国内のみならず、世界中の美術館やギャラリー、ショップ等で愛用されています。

昨年から創業 50 周年プロジェクト「50 GRIPS」にて 2023 年にミラノデザインウィーク期間中に行った「Less,Light,Local (クリエイター：we+)」、そして創立記念日を祝して、東京・表参道の TIERS GALLERY（ティアーズギャラリー）で「ubique (クリエイター：吉添裕人)」を開催してきました。また 2 月には、国内外の著名建築家やデザイナー、そしてこれからを担う若手クリエイターのインタビューをまとめた

冊子「50GRIPS」が商店建築社より販売されています。

2024 年ミラノデザインウィークでの展示タイトルは'biblioteca d'Oro'

イタリア語で「黄金のライブラリー」を意味します。

今年のミラノデザインウィークでは、ARAKAWA GRIP で綴じられる「50GRIPS・特装版」を製作。ARAKAWA GRIP を体感しながら書籍をご覧いただけるライブラリー'biblioteca d'Oro (黄金のライブラリー)'が誕生します。様々なクリエイションを支えてきた ARAKAWA GRIP の今までの取組みをご覧いただき、まだ見ぬクリエイターの方々との出会いを期待します。



Book design : Kaori Akiyama Graphic design: Azumi Mitsuboshi Photo: Shunsuke Watanabe

以下、秋山かおりのコメント

50 年に及ぶクリエイターとの取組みは、荒川技研工業の歴史そのものです。

いままで、建築家やデザイナー、アーティストは、ARAKAWA GRIP と出会い、なにを想像し、なにを創り上げてきたのでしょうか。そこには紛れもなく、見たことのない世界を見たいという双方の強く熱い思いがありました。

今回、黄金のライブラリーにおいて、さまざまなクリエイションの結晶であるいくつかのデザインワークとの出会いは偶発的で、黄金に輝く森の中を歩むことで生まれます。黄金の木々、黄金の繊維、黄金の帆布、そして黄金の金具（GRIP）。biblioteca d'Oro（黄金のライブラリー）に訪れ、カラダを委ね、目を瞑り、見たことのない世界を思い描いてみてください。気持ちが高まり、引き上げられた先に、自らが支えられていることに気が付くはずです。

ARAKAWA は、あなたが思い描いた未来を共有すること、そして、具現化できることを楽しみに待ち望んでいます。



'50 GRIPS'を綴じるために作られた特別な ARAKAWA GRIP design : Kaori Akiyama

■開催概要

タイトル：biblioteca d'Oro

サブタイトル：How are ARAKAWA GRIP and you connected?

会期：2024年4月15日（月）～20日（土） 11時～19時

入場：無料

会場：Zona K （Via Spalato, 11, 20124 Milan, Italy）

主催：荒川技研工業株式会社

ディレクター：STUDIO BYCOLOR

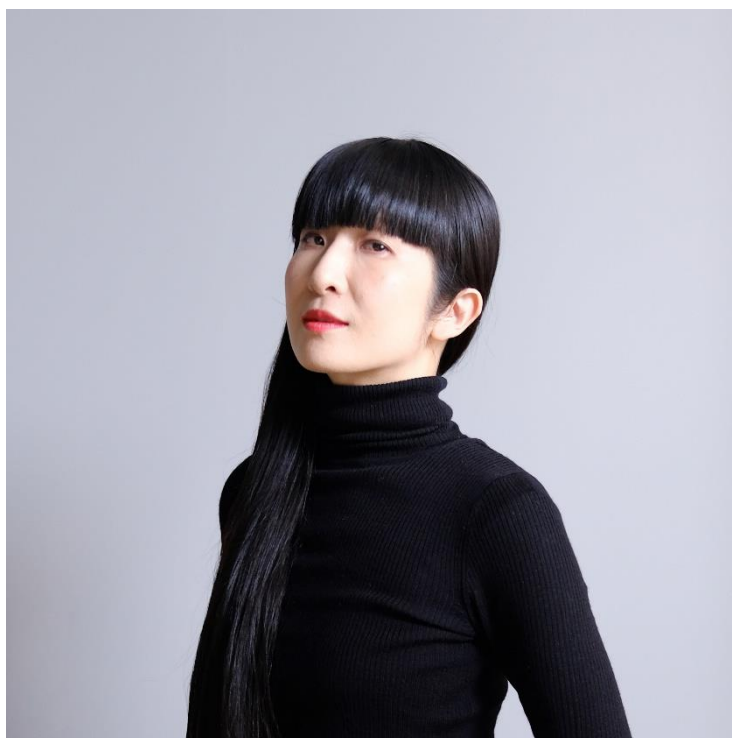
クリエイター：秋山かおり

空間デザイナー：浦田孝典、伊澤真紀

グラフィックデザイナー：Sdanley Shen

協賛：株式会社川島織物セルコン、帝人フロンティア株式会社、安多化粧合板株式会社、合同会社 ELEMUS

■ディレクター＆クリエイター：STUDIO BYCOLOR 秋山かおり



デザインの領域が広がる今、当たり前を問い、私たちの目の前にあるものを一から見直すアプローチでSTUDIO BYCOLOR として活動。その足元に眠る時間を掘り起こしながら、そのものが生まれた過程を知り、「芯」を据えたうえで、色や素材により魅力を一層引き出し、存在の意味を強めていく。素材実験から導き出された INHERENT:PATTERN は2022 年に世界3 大デザイン賞のひとつiF DESIGN AWARD を受賞。iF DESIGN AWARD GOLD, DFA AWARD GOLD, DIA Top 100,他受賞。グッドデザイン賞審査員、タイ デザインエクセレンスアワード 審査員、台湾国際学生デザインコンペティション審査員など国内外の審査員を務め、デザインの価値を見出す活動も行う。2022年荒川技研工業が運営するTIERS GALLERYにてAlmach Art Gallery共同主催のBLACK SERIESのディレクションを務め、50周年プロジェクト'50 GRIPS'のディレクターを務める。

<https://studiobycolor.com/>

■空間デザイナー：浦田 孝典



桑沢デザイン研究所卒業。

TYD INC.を経て2010年TAKANORI URATA DESIGN INC.設立。

建築、インテリアデザイン及び、プロダクトデザインを手がける
2014年、アウトドアギアブランド sunsetclimax を設立。ミニマルで美しく優雅なスタイルのデザインを提案している主な受賞歴として、GOOD DESIGN AWARD（日本）、DFA Design for Asia Awards（香港）、iF DESIGN AWARD 2019（ドイツ）Architecture MasterPrize（アメリカ）、A'design AWARD（イタリア）、International Design Awards（アメリカ）などを受賞。

<https://www.urata-design.com/>

■空間デザイナー：伊澤 真紀



人の暮らしをデザインすること、空間やモノが人にどう作用するかを考え主にインテリア、プロダクト、パッケージのデザインを手がける。見た目の美しさだけでなく、人の心に響く、機能性と美学が融合したものを目指す。

大阪芸術大学芸術学部デザイン学科卒業。

設計施工会社デザイン室勤務後、デザイン事務所を経て
makl izawadesignstudio 設立。A'design
AWARD Bronze受賞。

■「ミラノデザインウィーク 2023」特設サイト

日本語：<https://www.arakawagrip.co.jp/50grips/mdw2024/>

英語：<https://www.arakawagrip-global.com/50grips/mdw2024/>

■7月に東京で展示会を開催予定

本展示会を7月に東京・表参道の TIERS GALLERY by arakawagrip で開催予定です。

会場では当社サポートする2つの展示も同時開催。16組のクリエイターが関わる大型展示に！

同会場では biblioteca d' Oro の他、併せて3つの展示を開催します。2つ目は、荒川技研工業がクリエイター支援としてコロナ禍に立ち上げたプロジェクト「NEW NORMAL, NEW STANDARD」の第4弾としてテーマを Japanese Maison と掲げ、デザイナーと家業の継ぎ手とのクリエイションを展示します。そして3つ目の、関西在住の若手デザイナーの創造性を研鑽するプロジェクト「COMPOSITION」では、ARAKAWA GRIP を使用したさまざまなモビールの展示を行います。今回は3つの展示会の総称を「by arakawagrip(バイ アラカワグリップ)」とし、今後もクリエイターの支援を継続してまいります。



Graphic Design : Sdanley Shen (SDANLEY DESIGN WORKS)

■荒川技研工業とは

1973年に創業。創業者であり、工学博士である荒川秀夫氏が「ないものを創る」を理念に会社を立ち上げ、1975年に世界に先駆けてワイヤー金具の調整機構「ARAKAWA GRIP」を開発。その後この技術を核とした用途製品を次々と開発し、製造、販売事業を展開、小さいながらも自社のブランド「ARAKAWA GRIP」を持つ。表参道に本社兼ショールーム「TIERS」を構え、西日本の営業拠点である大阪オフィス兼ショールーム、そして、製造（部品製造、設計、生産技術、資材、組立）及び出荷を行う東日本の営業拠点、所沢事業所、と、これら3拠点の緊密な連携をもとに、北海道から沖縄まで日本列島すべてをカバーしている。国外では「メイドインジャパン」の ARAKAWA GRIP として愛されており、日本のものづくりを世界に発信し続けている。公式サイト：<https://www.arakawagrip.co.jp/>

